

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

きれいな空気で、未来を支える。

標準・準標準品売上比
80%売上高
180億円営業利益
14億円以上ROE
7%以上

② 中長期の経営戦略

1. 標準品売上比率向上

省エネルギー性能を特徴として標準的製品の売上拡大に注力。2028年までに60%から80%へ引き上げ

3. グローバル化推進

東南アジアの提携会社との連携強化を図り、その後欧米への展開を目標

2. 差別化と脱価格競争

ハード・ソフト両面で競合他社との差別化を追求し創造性を発揮。ブランド価値の向上を図る

4. 新市場進出

クリーンエアーシステム需要の拡大する電子・バイオリジカル分野でB to B原則に代理店と拡販

③ 対処すべき課題

① 地政学的リスク対応

- ・ 中東・ウクライナ情勢、米国通商政策、対中関係悪化への対応
- ・ 物価・人件費高騰の影響緩和

② 収益性向上と資本効率化

- ・ ROE7%以上達成を目標とした経営推進
- ・ PBR向上を視野にした資本コスト意識経営の実現
- ・ 営業利益率7.8%、経常利益率10.0%以上の達成

③ サステナビリティ経営推進

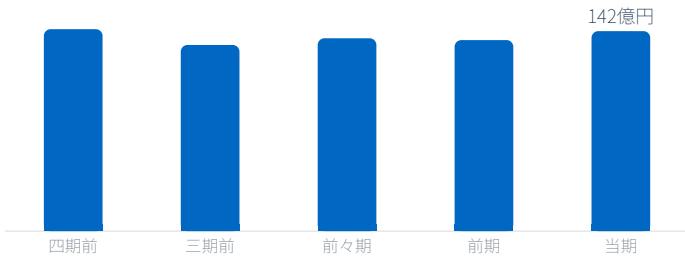
- ・ 温室効果ガス削減への取組み
- ・ 人的資本向上と人材育成への注力
- ・ SDGs各目標への具体的貢献

面接で使えるポイント

- ・ パーパス「きれいな空気で、未来を支える。」のもと、半導体・バイオリジカル分野の成長需要を取込む
- ・ 2028年売上高180億円達成に向け、標準品比率80%化と脱価格競争による差別化に注力
- ・ 総還元性向65%以上とROE7%以上を目標に、資本コスト意識した経営実現を推進

証券コード 6291

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

要するに
クリーンエアシステムの専門メーカー

主力事業・セグメント

- ・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

70点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 52.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収

656万円

機械内 133位/208社

平均年齢

42.06歳

機械内 120位/209社

平均勤続

15.05年

機械内 121位/209社

女性管理職

2.4%

機械内 124位/168社

男性育休

87.5%

機械内 70位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ケンブリッジフィルタコーポレーション株式会社が日本エアーテ

